

日本におけるアラビア語教育

—関西地区を中心に—

- (1) 大学におけるアラビア語教育
- (2) 大学以外の諸機関における
アラビア語教育

昭和 56 年 4 月

日本アラブ関係国際共同研究国内委員会



(1) 大学におけるアラビア語教育

<大阪外国語大学>

大正11年8月 松本重彦氏 大阪外国語学校(アラビア語)教授に任命。

大正11年9月3日~大正13年12月5日まで、氏はドイツ、フランス、エジプト、シリアへアラビア語研究のため留学。

大正14年4月より、インド語学科2、3年学生を対象に第2外国語(英、アラビア、ペルシャ)として選択必須科目週8時間、受講者約10名で開始。

昭和4年7月1日 松本氏京城帝国大学に転任、後任山本健太郎氏がアラビア語教育の責任者となったが受講者皆無となる。

昭和10年3月末日、アラビア語教育廃止(文部省承認)。

昭和15年4月インド語科主任祝英三氏らの努力でアラビア語学科新設、学生定員15名、初年度応募者49名。

昭和15年5月2日 Muhammad Makki Tashandi (当時40才)がサウジアラビアからアラビア語教官として来校(昭和23年8月末日で辞職)。

昭和15年5月31日付けで外務省アラビア語留学生出身(大阪外国語学校ドイツ語、第6期生)中野英次郎氏が助教助で赴任、(昭和17年7月13日病没)、氏の病没後、外務省副領事大原興一郎氏と同書記林昂氏が毎週前年と後年とに分けて東京から出講。

昭和17年 林昂氏がアラビア語科助教授になる。氏は20年3月教授に昇任、昭和21年6月24日退任。

昭和17年9月 大阪外国語専門学校内に西南亜細亜研究所が設立され、アラビア語辞典の編集にとりかかった。編集員は林昂、タシカンデ

松本

一、伴康哉氏などであった。本辞典の原稿は、昭和20年3月13日の大空襲で全焼した。

昭和21年4月田中四郎氏(アラビア語科一回生)が講師に就任、(昭和44年4月退官)。

昭和19年3月31日大阪外事専門学校と改称。

昭和24年4月大阪外国語大学になった。

昭和51年4月からアラビア語学科学生の定員が25名になった。

昭和55年7月現在、教官定員(5名)、同職員4名、外国人教官1名、非常勤講師日本人4名、外国人1名計5名。

<京都大学>

京都大学文学部、大正14年に文学科副科目としてアラビア語(週2時間)を開講。

昭和2年から史学科副科目兼文学科副科目として週3時間に拡充、昭和4年まで続ける。以上講師 松本重彦氏。

昭和19年4月~昭和23年3月(停)まで各学科共通科目として週2時間のアラビア語授業再開。この間講師 林昂。

昭和23年4月~34年3月まで藤本勝次氏が担当、この間昭和33年4月から初級2時間、中級2時間に拡充。

昭和35年4月~昭和44年3月まで田中四郎氏が担当。

昭和45年4月~現在まで伴康哉氏が担当。

<天理大学>

天理大学では昭和33年4月から共通科目外国語部門にアラビア語初級、および同中級をもうけ週1時間教えている。対象は3、4年生で、受講者は初級10~20名、中級3~5名、講師は33年4月~44年5月まで田中四郎、44年6月~55年7月まで池田修。

<京都外国語大学>

京都外国語大学、昭和46年4月から英米語学科学生の選択科目としてアラビア語初級(週2回)開講、講師は田中四郎氏。

<関西大学>

関西大学文学部、昭和47年4月からアラビア語授業(週1回)開始、現在に至る。講師 藤本勝次。

<追手門学院大学>

追手門学院大学文学部東洋文化学科、昭和50年4月から原典講読の時間をアラビア語初級の授業にあて、3・4年生対象に週1回アラビア語系教育開始。

昭和52年以降対象に2年生を加えた。

昭和55年4月から初級に加え中級の授業を開始。初級10~30人、中級約5名、講師 磯崎定基。

ト
に

(2) 大学以外の諸機関におけるアラビア語教育

<アラブ語学院>

アラブ語学院(大阪市北区天神橋1丁目8-17、久保ビル、代表山本和美)。

昭和49年4月 アラビア語初級週2回、半年コースで開設。

昭和50年4月 中級コース週1回、半年コースで開設。以来現在に至る。講師 竹田新(49年4月以来)、シェリーフ(49年4月~51年3月)、サミール(51年4月~52年8月)、オマル(52年9月~54年8月)、マーゼン(54年9月以来)。受講者約20名。

<神戸イスラーム・モスク>

神戸イスラーム・モスク(神戸市生田区山手通り2の57)、昭和49年4月からアラビア語およびイスラム学を教授。5~10名にクラス分けして、金曜を除き、週を通して授業がある。

講師は、ヤヒヤーとムヒード(リビアから派遣されているフィリッピン人モスレム)。

<国際観光専門学校>

国際観光専門学校名古屋校、昭和53年4月からアラビア語、初中級全学年対象、それぞれ週1回。講師 伴康哉。

<朝日カルチャー・センター>

朝日カルチャーセンター(大阪市北区中之島3丁目2の4、朝日新聞ビル)昭和53年10月よりアラビア語初級週2回。

昭和55年1月より初級週2回、中級週1回開設、現在に至る。初級約10名、中級12~13名。講師 伴康哉、池田修。

<Da'wa Islamiyya Osaka>

Da'wa Islamiyya OSAKA、昭和54年4月~55年3月まで、大阪市西

区阿波座福祉会館でアラビア語初級講習会、週2回、講師、磯崎定基、ヤヒヤー、参加者 約10名。

<ジャパン・イスラミックモスク>

ジャパン・イスラミックモスク(大阪市北区西天満4-6-16 三和ビル3F)昭和53年9月~54年3月、週2回、アラビア語初級の講習会・講師、磯崎定基、ヤヒヤー(フィリッピン人モスレム、リビアより派遣、所属 神戸モスク)、参加者 10名。

<イスラミック・スタディ・ソサエティ>

イスラミック・スタディ・ソサエティ(大阪)、大阪市北区西天満4の6の16 三和ビル3F。

昭和55年4月1日から55年8月中旬まで、アラビア語初・中級講習会、週各1回、参加者7名。講師 磯崎定基、他1名。

(作業責任者:池田 修)